

令和4年度

試験名： 小論文

【 社会・国際学群 国際総合学類】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
小論文	<p>問1</p> <p>(1)障がいをもつ子どもの就学問題、特に発展途上国における状況に関する英文を出題した。今年には日本でオリンピック・パラリンピックが開催され、教育を含めた障がい者の社会参加は広くメディア等で取り上げられており、日ごろからこうしたニュースに触れ問題意識を深めているかを問う問題である。障がいをもつ子どもの教育を、学校設備・社会インフラ・法の整備・ジェンダーといった複眼的視点から議論している英文記事を読み、その大意を捉えるとともに、各視点に関わるキーワードを的確に理解し文章として総括できるかを評価した。</p> <p>(2)障がいをもつ子どもを含めた全ての子どものための教育推進をめざすインクルーシブ教育には、行政の水平的協働等を基とした包括的アプローチが重要であるという筆者の議論について、各自の考えを述べる問題である。問題の文意を正しく理解しているか、さらにそれについて自分の考えを整理し論理的に文章化できるかという点を評価した。</p> <p>問2</p> <p>(1)冷戦という、世界を巻き込んだ歴史的出来事を独自の視点から分析した著書の一部を読ませ、受験生が著者の主張を正確に理解しているかどうか、そして自分の言葉で要点をまとめる能力があるかどうかを評価する。</p> <p>(2)著者は、米ソが直接戦わなかった冷戦はそもそも戦争と言えるのか、またそのような冷戦は実際に存在したといえるのか、あるいは人々の想像上のものに過ぎなかったのではないかなど、これまでの冷戦に対する見方に対して懐疑的である。受験生は冷戦に対する自身の考えを、著者の主張に賛同できる部分、あるいは賛同できない部分を示しつつ、具体例を挙げながら論理的に展開しているかどうかを評価する。</p>